

ベタニヤホームだより



社会福祉法人 ベタニヤホーム
〒130-0022 東京都墨田区江東橋5-4-1
電話 03 (3631) 0 4 4 4
FAX 03 (6659) 6 6 7 2
発行責任者 網 春子

2023年冬号 第144号

令和4年度クリスマス記念礼拝

「沈黙から賛美へ」

「平和を願うクリスマス」

日本福音ルーテル聖パウロ教会

牧師 小勝 奈保子
(社会福祉法人ベタニヤホーム評議員)



クリスマスは4週間前から、私たちはアドベントの待ち望む時を過ごしています。昨年と一昨年はクリスマスが近づいても、集まるのが難しく、いかに感染を防ぎ、人との接触を減らすかに頭を悩ませ、緊張しながらのクリスマスでした。

コロナの影響を受け各保育園やホームでも、第4波や第6波では翻弄された時期があります。ベタニヤの舟も大きく揺れ、チャプレンとしてイエスさまも求めて叫ぶこともありましたが、そして、乗組員である職員の皆さんが、神さまを信じて、しっかりと舟を守っていたからこそ、乗客の子どもたちと利用者、ご家族の生活が守られてきました。

今の社会においては、保育の働きは、重要な役目です。園児のバスの事故や保育園での虐待といった報道が続いており、私たちが子どもたちを愛し、命と人格を養い育てることを通して、この世の光として、神の愛を示していかなければなりません。

子どもたちは、未来です。その子どもたちを愛し、養い、育てること、当たり前のことのように、しかし、それが当たり前ではない今の社会の有様です。私たちはそれを憂えるばかりではなく、嘆くばかりではありません。神さまから託された使命というものがありません。虐待のない社会、人権が守られ、人格が大切にされる社会を、保育士、福祉職、看護師、調理師、事務職、それぞれの専門職として、安全で平和な環境を創り出す、希望の未来へと向かっているのです。

先ほど、読んでいただきました聖書の箇所は、ザカリアの賛歌です。アドベントに読まれる箇所ですが、ルカ福音書には、クリスマスその他にも一つ、天使の知らせた誕生秘話があります。

祭司ザカリアの妻のエリザベトは不妊の女性で、夫婦は長く子どもが授からず、老齢となっていました。

ある日、ザカリアが神殿で香を焚いていると、天使があらわれ、妻が身ごもって男の子を生むとのお告げを受けます。妻は子どもを授かる年齢ではないし、そんな話は信じられないと、「何によって、わたしはそれを知ることができのでしょうか。」

としるしを求めてしまいます。そのしるしとして、この日からザカリアは口が利けなくなってしまうのです。

やがて、妻は男の子を生みます。親類は父親の名前をとってザカリアと名付けようとして、ところが、母親のエリザベトは「この子の名はヨハネ」と言います。しかし、血筋にヨハネという名前はなく、身振りやザカリアに尋ねました。そして、ザカリアは板に、この子の名はヨハネ、と書いたもので、周りの人たちはびっくりしました。すると、たちまち、ザカリアの口は開いて、神

を賛美し始めました。

「これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所からあけぼのの光が我らを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。」(ルカ1:78-79)

沈黙から賛美へ。今日の箇所には、新共同訳聖書には、「ザカリアの預言」というタイトルがついていますが、これは、イザヤ書9章を背景にしています。イザヤの預言と内容の重なる部分があります。更に、メシア、救い主の到来を告げるのみならず、ザカリアの預言では、我が子、洗礼者ヨハネの使命についても告げています。また、神への賛美でもあります。

そして、ここには、かつての預言者と、天使の告げた言葉を、信じて待ち望む、待ち続けたザカリアの姿がありました。

彼は、口が利かず、言葉を話せなくなっていました。しかし、ザカリアはおそらく仕事もできませんから、家に、妻の傍にいたのではないのでしょうか。無力、何もできない状態です。しかし、神さまは、人を造りかえるときに、自分では何もできない状態に留め置かれることがあり、人に、沈黙、黙する時間をお与えになるのです。



画/富士見保育園 上田 直美

そして、ザカリアは、沈黙から賛美へ、神の言葉は、必ず実現することを知るに至ります。預言者イザヤの書の9章1節には、

「闇の中を歩む民は、大いなる光を見、死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。」(イザヤ9:1)

とありますが、この内容が、ザカリアの預言では、79節の前半の言葉と重なります。

「暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。」(79)

ザカリアは、預言の言葉の実現を知ると同時に、天使が伝えた、生まれてくる我が子、ヨハネの使命を知りました。それは救い主の到来を告げ知らせ、主を迎える準備として、民の心を救い主に、まっすぐに、イエスさまへ向けさせることにあります。

この一年を振り返りますと、やはり、ロシアとウクライナとの戦争が思い起こされます。ロシアによるウクライナへの進攻は2月24日に始まりましたが、数日が経ち、数カ月を経ても戦闘は止まず、泥沼化してしまい、今も先行きが見えません。

欧州のみならず、エネルギーや食糧問題をほらんで、世界経済に影響を及ぼし、この地上に暗闇と死の陰を落としていきます。

空爆によって、市民や子どもたちが犠牲になる姿は見るに堪えないものがあります。また、戦闘が長引き、ロシアの人々も、夫や息子を戦地へ送り出す姿が伝えられています。

クリスマスは降誕劇の中で、大工のヨセフが身重のマリアを連れて、ナザレからベツレヘムへ旅したのは人口調査のためとあります。その人口調査とは、人頭税、税金の頭数を数えるためですが、他に、兵士となる男の人の人数を数える目的もありました。

暴君が権力の座に着くと、民は貧しくなり、国の秩序は退廃します。イエスさまがお生まれになったときも、そのような暗い時代でした。マタイ福音書では、ヘロデ王の命令で、ベツレヘムに住む2歳以下の男の子が虐殺された記事があります。

預言者はメシアが来られることを、前もって人々に告げていました。

イザヤ書9章5節には、

「ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれ、ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。権威が彼の肩にある。その名は、「驚くべき指導者、力ある神、永遠の父、平和の君」と唱えられる。」(イザヤ9:5)

とあります。この聖句は、菊川保育園の4歳児さんがクリスマス礼拝で伝える暗唱聖句ですが、この直前の4節のところは、皆さんもご存じないかもしれません。そこには、次のようにあります。

「地を踏み鳴らした兵士の靴、血にまみれた軍服はことごとく、火に投げ込まれ、焼き尽くされた。」(イザヤ9:4)

戦火が止み、不要となった軍服はもう着なくてもよい。隊列の行進、音を踏み鳴らして威嚇して歩く兵士の靴は、脱ぎ捨てて、すべて火にくべてしまえ。焼き尽くされた、そして、「ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。」と続く、ものです。

イザヤは紀元前8世紀に活動した預言者です。そうしますと、イエスさまの生まれる800年前の預言の言葉となりますが、その当時から、人々は、メシアの到来を待ち望んで、待たれて、待って、イエスさまは、いよいよお生まれになったのです。

けれども、今年のクリスマスは、どこか、心からクリスマスをお喜ぶない思いがあります。そうですよ、こんなに世界中の大勢の人々が、悲しんで嘆いているのに、傷ついて苦しんでいるのに、泣いて、叫んで、呻いて、その声は、天にまで達しています。単純に喜んでお祝いする気持ちにはなれません。

むしろ、今年のクリスマスは平和を願うクリスマスです。沈黙から賛美へ、信じて待ち望む、その思いを秘めながら、その思いというのは、私たちの内に宿る、クリスマスがもたらす、救い主の命の光です。光は命であり、愛です。憐れみ深い神さまの限りない愛です。私たちは、イエスさまの命と愛に照らされて、ヨハネのように、私



たちもそれぞれに使命をいただいています。

今年のクリスマスは、その望みと使命に生かされるクリスマスです。キリストの光は、信じて待ち望む希望と使命、神さまは、私たちに、新たに希望と使命を与えて、この世へと派遣、遣わすのです。

これから、ベタニヤホーム、また、菊川、富士見、こひつじ保育園で、それぞれにクリスマス礼拝が行われますが、平和の王としてお生まれになるイエスさまのお誕生を心から感謝し、そして、この地上の戦火が止み、世界に平和が訪れることを心から願いながら、私たちは、子どもたちと一緒にクリスマスの礼拝をささげてまいりましょう。

「これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所からあけぼのの光が我らを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。」(ルカ1:78-79)

この地上に、キリストの平和が訪れますように。愛によって世界が結ばれ、互いの命を尊び、一つとなり、戦火の火が消え去りますように。主イエス・キリストのみ名によって、お祈りいたします。

給食室だより ~富士見保育園~



富士見保育園では、11月にすみれ組さん(5歳児クラス)でクッキングを行いました。みんなでおにぎりの具材を選び、自分の手でにぎりました。丸や四角など、いろいろな形のおにぎりをにぎったものを見せてくれました。みんな楽しそうな様子でとてもよく食べていました。



長引くコロナ禍ではありますが、これからも工夫をしながらクッキングを行い、いろいろな調理経験をしていく中で食への興味、関心を育てていきたいと思います。

富士見保育園園舎建替え工事が始まりました！

いよいよ、富士見保育園園舎建替え工事が始まりました。令和4年11月21日には、この工事が事故なく安全にすめられるよう起工式が執り行われました。当日は、地元の六中自治会長さん、地区の担当民生・児童委員さん、お隣りの江戸川区立北小岩小学校の校長先生もご列席ください。礼拝では、富士見保育園の園庭で日本福音ルーテル教会 松田繁雄牧師による司式・奨励の後、綱理事長、設計・監理及び施工業者代表者の方々、そして松田牧師により鉄入れが行われました。

富士見保育園の園舎建替えは、設計・監理を有限会社ロード・プロモーション(慶総合計画一級建築士事務所)が行い、栗本建設工業株式会社東京支店が施工します。工期は、令和4年11月21日から令和6年1月19日までを予定し、1月31日に引渡しを受ける予定です。

新しい園舎は、地上3階建て鉄筋コンクリート造(耐火建築)で、延床面積は1146.55㎡(未定)となり、受入れ定員も100名から103名に



【完成イメージ】



3F 遊戯室



2F 一時保育室



1F 玄関内

増員します。加えて、子育て相談室やアイランドキッチンを用意した地域の子育て支援スペース、将来的に実施を予定している学童保育のためのスペースなどを新設します。

工事の概要は、現園舎で保育業務を継続しながら新園舎を園庭に建設し、新園舎完成後に現園舎からの引越を行い、現園舎の解体工事に移ります。現園舎の解体後は跡地を新たな園庭とするとともに、外構工事を終えて工事完了となります。

工事期間中は、工事作業場付近における適切な安全対策の実施及び火災・工事障害等の事故防止のため工事管理を厳正に行ってまいります。特に、工事用車両の出入りについては、事前に所轄警察署と充分協議の上、慎重に計画してまいりますとともに、必要に応じ車両誘導員を配置して、交通事故の防止及び歩行者の安全の確保に努めます。また、騒音・振動等で近隣にお住まいの皆様に対し極力ご迷惑をおかけしないように最善の努力をいたします。

利用者の皆様はじめ地域にお住いの多くの皆様には、多大なご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

募金・献金にご協力いただきありがとうございました。

今年度も多額の募金をお寄せいただきありがとうございました。東京都共同募金会への募金額、各種献金先への献金額について、それぞれ以下のとおりお贈りさせていただきましたのでご報告申し上げます。

【令和4年度赤い羽根共同募金】

お寄せいただいた共同募金は、社会福祉施設や設備の整備等のために配分されるほか、地域で行われる福祉活動への支援に役立てられます。

母子生活支援施設	1,924 円
菊川保育園	14,242 円
富士見保育園	7,334 円
こひつじ保育園	11,595 円
法人本部	1,424 円
計	36,519 円

【令和4年度クリスマス献金】

各施設にお寄せいただいた献金は、去る12月9日に日本福音ルーテル聖パウロ教会で行われたクリスマス礼拝(P1~2)を通じて、5つの活動団体が行う取り組み支援のために12月28日付でお贈りさせていただきました。

●献金をお寄せいただいた施設等

母子生活支援施設	19,000 円
菊川保育園	142,296 円
富士見保育園	151,632 円
こひつじ保育園	195,986 円
法人本部	11,086 円
計	520,000 円

●献金を贈呈させていただいた活動団体等

特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパン	144,000 円
ウクライナへの支援	80,000 円
一般社団法人わかちあいプロジェクト	80,000 円
一般財団法人 JELA	80,000 円
ルーテル学院大学・日本ルーテル神学校後援会	80,000 円
ほしくずの会	56,000 円
計	520,000 円

～一部団体の活動サイトご紹介～

- チャイルド・ファンド・ジャパン
スポンサーシッププログラム
<https://www.childfund.or.jp/sponsorship/>
ウクライナ支援
<https://www.childfund.or.jp/blog/221220ukraine>
- わかちあいプロジェクト
https://wakachiai.jp/about_us/

母子生活支援施設ベタニヤホーム

●母子ハイイク

秋の恒例行事「母子ハイイク」は、親子一緒に参加できる外出プログラムです。今年度は、11月3日（木）文化の日に葛西臨海公園へ行きました。施設から公園までは貸し切りの都営バスを利用したり、参加者全員に抗原抗体検査に協力してもらったりなど、コロナウイルスへの感染防止対策を十分に行ったうえで実施しました。母子ハイイクで外出するのは2020年以来、約3年振りのことで、参加する親子はもちろん、職員もこの日をとても楽しみにしていました。

当日は天候にも恵まれ、オリエンテーリングで親子一緒に元氣よく身体を動かした後は、青空の下、ピクニック気分でお弁当を食べました。午後は、水族園でペンギンのエサやりを見たり、全国第2位の大きさを誇る観覧車に乗ってみたり、親子で思い思いに過ごし、葛西臨海公園を満喫してもらいました。お母さん同士がお仕事や子育てのお話で盛り上がっている姿や、年齢の離れた子どもたちが一緒に楽しく遊んでいる姿など、長期間の行動制限の中で久しく見ることでできていなかった、施設で暮らす皆さんの「つながり」や、明るい笑顔をたくさん見ることができた1日でした。



菊川保育園

●手作りに感謝して

園見学が続いた秋冬。見学の方から「手作り玩具があるなんて良いですね。」とお声を頂きました。保育者が室内環境を考える時、発達や遊びの広がり进行し、『成長のお手伝い』となる玩具を揃えようと努めます。既製品でピタリと合うものが見つかりにくい時など、サッと手作りを用意出来ることは貴重な人材のお陰です。

菊川保育園には保育者や地域の方々の手作り品が沢山あります。フラスナー玩具やままと用のエプロン、紐遠し玩具…。「紐をもっと細くした方が指先を使いやすくなるかもしれないね」「後ろではなく、前に留める場所があったら自分でやりたい気持ち膨らむかも」等と、子どもたちが使う姿を想像しながらアイデアを出し合います。時には「こんな感じでお願ひしたいです！」と、ざっくりとした雰囲気注文にも快く応じて下さり、出来上がりにいつも感動させられます。

また、5歳児クリスマス衣装は8年程前に保護者の方が作って下さった一点ものです。「ずっと前のお母さんが作ってくれたんだよ」「お店では売ってないんだ」と会話しながらの着替え時間。作り手を身近に感じると、大事にしたい気持ちが湧いてきます。



「新しいやつ作ってきたよ」



「素敵なエプロンありがとう」

富士見保育園

●現園舎での最後のクリスマス礼拝●

富士見保育園では今年もクリスマス礼拝を守りました。

子どもたちは献金箱を作り、おうちでお手伝いをしてお金を貯めて、世界の困っている人のために持ってきてくれました。

クリスマス礼拝では、4歳児はキャンドルサービス、5歳児は降誕劇を行いました。

当日の子どもたちは「たのしみ!」「ドキドキする」などさまざまでしたが、本番が始まると真剣な表情で役割をこなす姿が印象的でした。

降誕劇ではオーディションで役決めを行い、それぞれがやりたい役を目指し、たくさん練習してきました。

普段目立つことが苦手な子も決まった役をたくさん練習し、本番でも堂々と演じる姿は心を動かされました。

本番が終わると、ほっとした表情の子どもたち。

大好きなお父さん、お母さんの元へ駆け寄り、たくさん抱きしめてもらっていました。

今年度は新型コロナウイルスの影響に加え、園舎建替えなど、さまざまなおことで保護者の方や地域の方々にご協力いただき、クリスマス礼拝を迎えることができました。

制限が続く中ではありますが、日々の感謝を忘れずに、子どもたちの心と体が満たされる保育を行っていききたいと思えます。



「マリアとガブリエル」



「4、5歳児の献金箱」

こひつじ保育園

●待ちどおしいクリスマス●

2歳児クラスでは散歩前の時間に礼拝を守っています。初めの頃は、遊びとは違う雰囲気慣れない様子でしたが、今では保育者の声かけと一緒に「イエスさまのみなによっておさげします。」と胸の前で手を組んでしっかりとした声で意欲的に礼拝に参加しています。

12月に入りアドベント礼拝を進める中ではイエスさまの絵本を読んだりアドベントクラッツに火が灯ると目を丸くして注目したり、カレンダーは毎日めくることを楽しみにしていました。クリスマス会当日の礼拝は子どもたちが椅子に座り保護者と少し離れた参加でしたが落ち着いて礼拝を守ることができました。その後「赤鼻のトナカイ」を歌ったり保護者の膝の上に移動して、保護者の方からご家庭の自己紹介をして頂き久しぶりの交流の場ともなりました。



法人本部からの報告

◇理事會開催報告

〈第4回〉

令和4年度第4回理事會を畫面にて開催し、左記の議案について令和4年11月9日付で決議を受け承認されました。

議案第17号 富士見保育園増築に係る建設工事の委託契約の締結について

〈第5回〉

令和4年11月18日に、令和4年度第5回理事會をリモートで開催し、左記の議案すべてについて決議を受け承認されました。

議案第18号 令和4年度菊川保育園拠点区分資金収支補正予算(補正第1号)

議案第19号 令和4年度富士見保育園拠点区分資金収支補正予算(補正第1号)

議案第20号 令和4年度こひつじ保育園拠点区分資金収支補正予算(補正第1号)

議案第21号 こひつじ保育園各階照明器具LED化更新工事委託契約について

議案第22号 令和5年度母子生活支援施設ベタニヤホーム警備業務の委託について

議案第23号 社会福祉法人ベタニヤホーム経理規程の一部改正について

議案第24号 社会福祉法人ベタニヤホーム賃金規程の一部改正について

議案第25号 令和4年度第3回評議員会の招集について

◇評議員會開催報告

〈第3回〉

令和4年12月1日に、令和4年度第3回評議員會をリモートで開催し、左記の議案すべてについて決議を受け承認されました。また、左記のほか理事會で決議のあった議案についても報告を行いました。

議案第6号 令和4年度菊川保育園拠点区分資金収支補正予算(補正第1号)

議案第7号 令和4年度富士見保育園拠点区分資金収支補正予算(補正第1号)

議案第8号 令和4年度こひつじ保育園拠点区分資金収支補正予算(補正第1号)

議案第9号 富士見保育園園舎建替えに係る資金の借入に伴う不動産担保の設定について

ご協力ありがとうございました

〈令和4年10月〜令和4年12月まで〉(敬称略)

●ご寄附

◇母子生活支援施設◇株式会社クロスター(ランドセル)、藤田淳子(ハロウィン柄のタオル)、イケア・ジャパン株式会社、NEA Tokyo Bay(ハロウィンお菓子・黒猫のバッグ)、特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン(食料品)、イケア・ジャパン株式会社 NEA Tokyo Bay(クリスマス装飾品)、一般社団法人バンクフォースマイルズ(化粧品)、モリモト・トラスト株式会社(米)、阪本米店(米)
◇菊川保育園◇在園児保護者(鉛筆)・増地良枝(紙袋)・花屋みつばち(アレンジメント)・廣田(洋服)・花嶋造園(ヒバ)・佐々木順子(リース)・渡部(お菓子)

◇富士見保育園◇長野利光(Tシャツ)、石川直生(タオル)、矢島裕大(写真プリント用紙、渡辺電也(かるた))

◇こひつじ保育園◇園児保護者(おむつライナー135枚)、園児保護者(おむつXLサイズ52枚)、園児保護者(おむつ1パック)、園児保護者(洋服、横井宏之(玩具))、園児保護者(バスタオル)

◇法人本部◇前田ケイ(1万円)、小林圭悟(2万円)、日本福音ルーテル東京教会女性会(1万円)、日本福音ルーテル教会東教区女性会(2万円)

●地域公益活動(パントリー) 協力団体・個人(令和4年9月23日〜12月22日)
北川範子(米)、モリモト・トラスト株式会社(米)、コストコホールセールジャパン千葉ニュータウン倉庫店(食品)、認定特定非営利活動法人セカンドハーベスト・ジャパン(食品)、フードバンク江東(食品)、公益財団法人キューピーみらいたまご財団(パスタ)、ス・惣菜サラダ、沖縄黒砂糖協同組合(黒砂糖)、ロッテ株式会社(業務用アイスクリーム)、株式会社プログレッシブ(野菜)、すみだ青空市ヤッチャバ(米、食品)、一般社団法人全国食支援活動協力会(食支援)

●ボランティア

◇菊川保育園◇太田和子(降誕劇衣装・エプロン作成)

編集後記

新たな年が始まりました。今年こそ社会全体が安心して過ごせる年になりますように祈るばかりです。

保育園では、子どもたちが公園で走り回る元気な姿に、そんな心配も寒さも忘れさせてくれます。これから卒業、進級に向けて準備が始まっていきます。子どもたちが伸び伸びと過ごせるように、一人ひとりに寄り添い、保護者と共に成長を喜び合いたいと思います。



保健室だより ~富士見保育園~

熱が出たり、具合の悪い子は、別室でお迎えが来るまで休んでいます。

その際、心細くならないように、絵本を見ながら待っている子や、横になって待つ子に声をかけています。

いつもとは違う部屋でドキドキしている様子の子も、声をかけているうちに少しずつ表情が和らいで、見ている絵本の話をしてくれたり、自分が最近体験したこと等も話してくれたりします。

つらい状態の子に寄り添って、少しでも安心してお迎えまでの時間を過ごしてもらいたいという思いで子どもたちとの関わりを大切にしています。

